

たすけあう 気持ちを心に 赤い羽根

令和8年度赤い羽根共同募金運動スローガン 最優秀賞受賞作品

八十周年

ありがとう。これからも一緒に。

支え合い 地域でつながり 80年

令和8年度赤い羽根共同募金運動スローガン 80周年記念賞受賞作品

赤い羽根共同募金とは

今回で80回目を迎える 歴史ある募金運動です

共同募金運動は、昭和22年に市民主体の民間運動として始まり、今年で80回目を迎えます。創設当時は、戦災復興のために役立てられましたが、現在では社会福祉法で定められた「地域福祉の推進」を目的に運動が展開されています。

使いみちを事前に決めて寄付を集める 「計画募金」です

共同募金は、寄付が集まってから使いみちを決める募金とは異なり、課題解決に必要な使いみちと必要な金額(目標)を事前に決めてから寄付を募る「計画募金」です。

10月1日から3月31日まで 全国一斉に行われます

毎年1回、全国一斉に募金活動を行うため、厚生労働大臣の告示によって、募金期間が決められています。12月1日から始まる「歳末たすけあい募金」も共同募金運動の一環として行われます。

地域の様々な福祉活動に 役立てられる募金です

福島県内で寄せられた赤い羽根共同募金は、福島県内で行われる様々な福祉活動に役立てられます。災害が起きたときには災害ボランティアセンターの設置や運営、被災者支援などにも使われます。

目標額(=配分に必要な資金の総額)をもとに毎年募金を呼びかけます

令和8年度共同募金運動目標額

382,280,000円

内
訳

赤い羽根共同募金……………263,633,000円

地域歳末たすけあい募金……………113,147,000円

NHK歳末たすけあい募金……………5,500,000円

※寄付は自発的に行うものであり、強制で行うものではありません。目標額はあくまでも目安です。

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金



令和7年度共同募金運動 (令和7年10月1日～令和8年3月31日)

寄付
総額

3億7,721万9,305円

赤い羽根共同募金
寄付総額
2億5,913万9,186円

地域歳末たすけあい募金
寄付総額
1億1,305万8,141円

NHK歳末たすけあい募金
寄付総額
502万1,978円

令和7年度共同募金運動にご協力いただき、ありがとうございました。

お寄せいただいたご寄付は福島県内において展開される福祉活動に役立てられます。

赤い羽根共同募金
2億5,913万9,186円



前年度(令和6年度)
の助成金戻入等
3,218万6,284円

配分額

2億9,132万5,470円

福祉施設の整備

5,819万円

障がいのある方のための福祉施設等の修繕・補修や送迎車両の整備、備品購入、地域福祉活動に関する各種事業などに役立てられます。

福祉団体の支援

341万円

聴覚や視覚、身体に障がいのある方や難病を持つ方の当事者団体等の県域で活動する福祉団体が行う各種事業のために役立てられます。

広域福祉活動の推進

616万円

福島県社会福祉協議会が行う全県的な地域福祉の推進を図ることを目的とした事業に役立てられます。

地域福祉・在宅福祉の推進

150万円

送迎サービスを行うための車両整備や備品購入、ボランティアの育成や地域から孤立をなくすことを目的とした各種活動など、市町村社会福祉協議会の地域福祉の推進に必要な基盤を整えるために役立てられます。

地域活動支援センター等の支援

25万円

障がいのある方の活動の場であり、社会との交流機会を提供する小規模作業所や地域活動支援センターの運営などを支援するために役立てられます。

喫緊の福祉課題に対応するための配分 300万円

令和8年度の赤い羽根ふくしま福祉活動助成金の原資として役立てられ、地域の多様な福祉活動を行うボランティアグループ、NPOを支援します。

生活困窮者への支援

1,500万円

社会福祉協議会等が行う生活にお困りの方への食料や日用品の配布、これらを通じたアウトリーチなど、緊急的な支援活動に役立てられます。

大規模災害に備える「災害等準備金」 1,100万円

大規模災害等に対応するための準備金として積み立て、災害が起きた場合は社会福祉協議会が行う災害ボランティアセンター等を支援するために役立てられます。

非常災害・緊急事態への対応 2,931万7,076円

突発的な災害や緊急事態による福祉施設等の被害に対応するために役立てられます。

市町村域の福祉活動の支援 9,152万3,394円

市町村域の地域福祉活動（市町村社会福祉協議会が行う地域福祉活動、福祉団体・ボランティア団体による地域福祉活動等）に役立てられます。

共同募金運動を推進していくために 7,197万5,000円

県内59市町村の共同募金委員会の事務費や県共同募金会の事務費・事業費などに使われます。

地域歳末 たすけあい募金 配分額

1億1,305万8,141円

市町村域の地域福祉活動（市町村社会福祉協議会が行う社会的孤立を防止する活動、歳末時期の見守り活動等）に役立てられます。

- | | |
|-----------------------|------------|
| 生活に困窮されている方への見舞金贈呈 | 介護者のための交流会 |
| 児童養護施設のお子さんたちへのお年玉贈呈 | フードバンクの整備 |
| ひとり暮らし高齢者世帯へのおせち料理の配付 | 子ども食堂の支援 |
| 障がい者施設におけるクリスマス会 | など |

NHK歳末たすけあい募金 配分額

665万9,508円※

※実績額との差額1,637,530円は、令和7年度配分の精算に伴う返還金等を配分財源として充当したことによる。

障がいのある方のための小規模作業所等の備品や搬送車両の整備、地域保育所備品整備、児童養護施設や里親等の元で育った子どもたちの就職支援などのために使われます。

- | | | |
|---------------|-------|---------|
| 障がい者支援 | 子育て支援 | 災害見舞金配分 |
| 児童養護施設等就職支援 | | |
| ハンセン病療養所入所者支援 | | |